

災害時における情報共有のお願い

2018年、大阪北部地震、台風21号により、大阪府内の多くの透析施設が被災し、支援透析等の近隣施設への支援が必要となりました。しかしながら、府下全域の透析施設の被災状況を把握するには時間を要し、支援や協力が実現できませんでした。

皆様に災害時の情報共有ツールについて再認識いただきたく、ご紹介およびご協力をお願いを申し上げます。

日本透析医会 災害時情報ネットワーク

<https://www.saigai-touseki.net/>



全施設が入力可能

災害時情報送信

透析の可否
被災の有無
CAPD受入
被災状況
不足物品
支援要請人数
移動手段
貸出可能床数
透析受入人数
スタッフ派遣



災害時に「大阪府保健医療調整本部」の下に設置される「大阪府災害時透析リエゾン」では、上記共有ツールを閲覧、集計し、府下全域の被災状況の把握および円滑な支援を提供できるように取り組んでおります。

各施設による自発的な情報送信に、ご協力よろしくお願ひいたします。

作成：大阪府災害時透析リエゾン